

ひとわざ(一技)名: 機能評価が可能な実用強度を持った3D造形

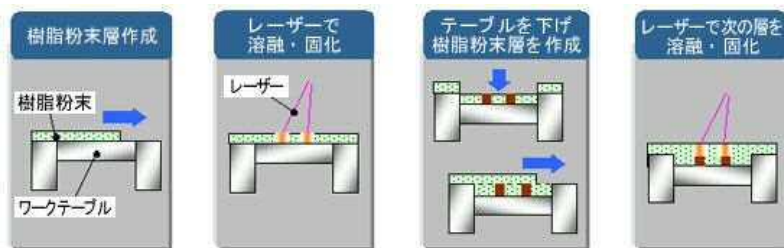
1. 概要(200字目安)

一般的な3Dプリンタに比べて強度があり、**機能評価モデルの造形が可能**な3D造形法です。

- ①形状を積層して造形していく為、複雑な形状のモデルも製作が可能
- ②光造形や一般的な3Dプリンタに比べて強度があり、機能評価モデルの造形が可能
- ③3次元CADデータ(詳細は下記記載)があれば造形が可能
- ④サポートが不要なので、多部品の一括造形が可能(納期短縮、コストダウンにも効果)

写真・図(要点説明)

- ①レーザー焼結法を使い粉末材料を均一な粉末層にし、スキャンしたモデルの断面形状を熔融固形化。
- ②粉末層は、0.1mmづつ積層されて立体モデルを成形。
- ③モデルは粉末の中に成形される為、サポート等の治具は全く必要なく、一度に多数の造形が可能。
またバッチ処理の為、一度に多数のしかも異形状のパーツの同時造形も可能。
- ④材料：ナイロン12の複合材とナイロン12+ガラスビーズ(30%)の複合材あり。
- ⑤**3Dデータ(パラソリッド、STEP、IGESまたは、STL)**があれば、短納期で形状確認はもちろん、実使用環境下での機能確認にも使えるモデルの提供が可能。



◆ ワークフローのイメージ図 ◆



最大造形サイズ: [650x310x500](#)

2. 企業概況

会社名	日川電機 株式会社			代表者名	山崎 恭永		
				窓口担当	武川 信吾		
事業内容	電子部品・加工品、EMS(製造受託)事業			URL	http://www.hikawadenki.co.jp		
主要製品	電解コンデンサ、CMOSカメラ、スイッチ、可変抵抗、MEFS、3D造形						
住所	〒400-0851 山梨県甲府市住吉3-26-20						
電話/FAX	055-237-3421 / 055-237-3429			E-mail	mukawa@hikawadenki.co.jp		
資本金(百万円)	20	設立年月日	1977.1.6	売上(百万円)	698	従業員数	25

特記事項(①特許取得・各種認証等取得状況②提供できる価値及び応用分野③医療分野参入(取引)実績 他

- ①加工技術名称 …『粉末焼結積層造形法』⇒ 通称:ナイロン造形
- ②応用分野 … 民生機器/産業機器など分野を問わず試作や機能評価用
- ③医療分野 … 試作用途としてが主だが採用実績あり